

様

骨密度検査のご案内（患者様用）

検査日時 月 日（曜日） 時 分頃です

お約束の日・時間の30分前に当院1階初診受付にお越しください。職員がご案内します。

来院時には、診療情報提供書（紹介状）と保険証を忘れずにご持参ください。その他、書類がありましたら、ご持参ください。

後日、かかりつけの医療機関あてに検査結果を通知しますので、そちらで説明をお聞きください。

1. 骨密度検査とは

エックス線を使った精密検査のひとつで、骨密度を測定することで、骨密度の減少を早期に発見し、骨折の原因となる骨粗鬆症の予防や適切な治療を行うことを目的としています。骨折の中で大腿骨頸部骨折と胸椎・腰椎の椎体骨折は寝たきりの原因ともなります。

2. 検査法

当院では、DXA法（二重エネルギーX線吸収測定法）を用いて、腰椎正面、大腿骨頸部の骨密度を測定しています。（骨粗鬆症による骨折が生じる部位であり、その当該部位を測定することで、最も直接的に骨の状態を評価することができます。）

検査は、検査台に5分ほど仰向けに寝ていただいた状態で行います。（測定中は息を止めていただくことはありません。体を動かさずに寝ていただくだけです。）

X線の被曝線量は、胸部X線撮影の約10分の1程度とごくわずかです。

3. 注意事項

- 検査前1週間は、胃や大腸のバリウム使用の検査をしないでください。**
- 服用中にお薬は普段どおりに服薬してください。
- 妊娠中の方の検査はお受けしておりません。ご了承ください。**
※ただし、授乳に対する制限はありません。

4. 検査前にお知らせいただくこと

- 腰椎や大腿骨を手術された方。特に人工関節や金属が体内にある方。

5. その他

- お聞きになりたいことがありましたら、ご遠慮なくお問い合わせください。
- 予約の変更や取り消される方は早めにご連絡ください。

連絡先：広島市立舟入市民病院 医療支援室 232-6123 受付時間 月～金 8:30～17:00